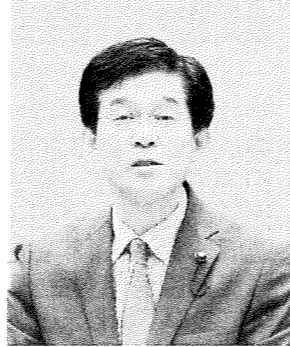


# 浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎区小田7-2-1-214 Tel.333-4512 Fax355-5192  
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

## 女性の就職支援を！ 密集市街地の解消を！



3月8日、市議会の予算審査特別委員会で質問に立ち、(1) 女性向け就職支援の充実、(2) 密集市街地の解消、(3) 里親制度についての市民広報の強化、を取り上げました。

川崎市独自の就職支援室である「キャリアサポートかわさき」では、平成24年から26年にかけて、女性の登録者が275名から531名へと伸び、女性の就職決定者も103名から264名へと伸びています。就職相談に対応する女性の就職カウンセラーも配置して、さらに相談しやすくしようと提案しました。

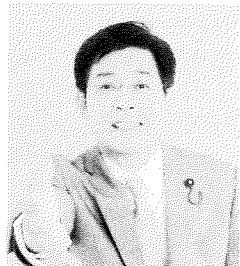
経済労働局長は、「早急に配置する」と約束しました。  
<川崎区役所での就職相談：毎週月・木の10時～16時 予約電話：0120-95-3087>

## 安全・安心なまちづくりを！

災害に強いまちづくりを進めるため、密集市街地を解消しようと訴えました。

まちづくり局長は、「重点地域を決めて、狭い道路の拡幅に対して工事費を一部助成し、セットバックした土地を道路に提供していただく場合には奨励金を出しています。また、1平方メートルのすみ切りをしていただく場合には建ぺい率を10%増やしています。今後、多様な手法を組み合わせ安全・安心なまちづくりを進めます」と答えました。

## 総務委員長に就任



4月に川崎市議会の総務委員会委員長になりました。この総務委員会は、災害対策、臨海部の活性化、財政、経済、雇用、商店街支援、観光、農業などを担当しています。市民生活の向上のため全力でがんばってまいります！

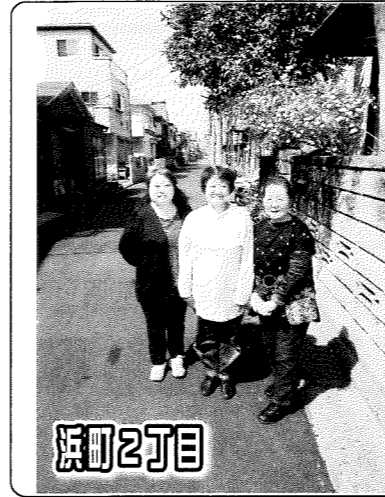
## 里親制度の説明会の広報充実を！

里親の養育体験発表が感動的だったと聞いたことから、市民広報の充実を求めました。

こども本部長は、「里親になるためには約半年間の研修や実習などが必要で、現在、里親登録者は118組(夫婦)で、委託を受けている里親は53組です。説明会での里親の体験談が好評でしたので、開催回数を年3回から年5回へと増やし、広報を充実していきます」と答弁しました。

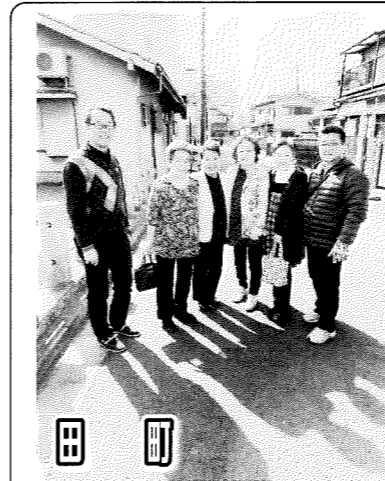
## 視察報告

3月30日、田島町に完成した「かわさき障害者福祉施設 たじま」を視察。短期入所や日中活動、日中一時預かりなどの機能を備えた素晴らしい施設です。



浜町2丁目

古くなりデコボコの道路を全面的に改修



田町

高齢者から要望のあった町内会館前のデコボコの道路を改修

# 皆さんの声を実現しました！



武蔵白石駅

自転車や粗大ごみの不法投棄などがひどかった駅前を整理



地上新町

明るくしてとの要望のあった道路にLED照明を設置

お知らせ ♡ ◆ ◆ ◆ ♡ ◆ ◆ ◆

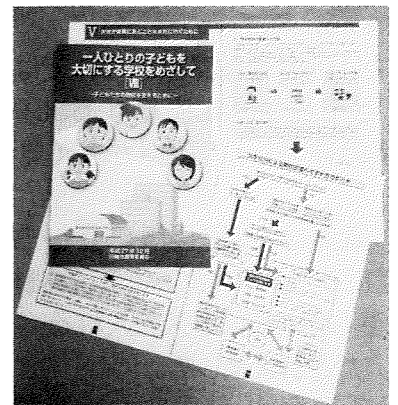
## 小田栄駅が3月26日オープン！



浜川崎線の新しい駅「小田栄駅」が3月26日(土)に開業。ダイヤも改正され、朝の通勤・通学時間帯に、浜川崎行きが2本、尻手行きが1本増便に。小田栄駅から武蔵小杉駅までの乗車料金は170円(ICカードだと165円)となります。神奈川県内では28年ぶりの新駅です。

## 議会質問で一步前進！

小中学校の欠席者に素早く対応できるようにするため、教職員用の指導冊子が新しくなり、「緊急支援を必要とする場合」が明示されました。昨年3月議会で浜田は、本人や保護者と連絡が取れなくてもスクールソーシャルワーカーを呼べるようにすべきと質問していました。



内容を一新して教員に配る不登校対策の指導用資料